

シンフォニック☆ アニメーション

～オーケストラで楽しむアニソンの世界～

第1部 ようこそジブリの世界へ

久石 譲: 海見える街(魔女の宅急便)

宮崎 駿/久石 譲: 君をのせて(天空の城ラピュタ)☆

松本 隆/細野 晴臣: 風の谷のナウシカ(風の谷のナウシカ)☆

宮崎 駿/久石 譲: となりのトトロ(となりのトトロ)♡

覚 和歌子/木村 弓: いつも何度でも(千と千尋の神隠し)♪

覚 和歌子/久石 譲: いのちの名前(千と千尋の神隠し)♪

宮崎 駿/久石 譲: もののけ姫(もののけ姫)♪

荒井 由実: ひこうき雲(風立ちぬ)

第2部 クラシックとアニメ

チャイコフスキー: バレエ音楽「眠れる森の美女」よりワルツ(眠れる森の美女「いつか夢で」)

アシュマン・松澤 香・近衛 秀健(訳)/メンケン: パート・オブ・ユア・ワールド(リトル・マーメイド)☆

ワシントン/ハーライン: 星に願いを(ピノキオ)♪

近藤勝也・宮崎駿(補)/久石 譲: 崖の上のポニョ(崖の上のポニョ)☆

ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より前奏曲

鈴木麻実子・宮崎駿(補)/ジョン・デンバー: カントリーロード(耳をすませば)♪☆

「となりのトトロ」
主題歌「おなじみの
井上あずみさんが
ゲスト出演決定!



井上あずみ...♡



指揮

横山 奏



管弦楽

千葉交響楽団



うた

木村 弓...♪ 今尾 侑夕(ゆーゆ)...☆



構成 新井 鷗子

予定枚数終了

令和7年 **3/22** 土 午後2時開演
船橋市民文化ホール

令和7年 **3/23** 日 午後2時開演
市原市市民会館大ホール

全席指定 S席=4,000円 A席=3,000円(各席種65歳以上及び大学生500円引き) 高校生以下3歳以上=1,000円(3歳未満入場不可)

主催 公益財団法人千葉交響楽団 共催 船橋市民文化ホール(船橋公演) 公益財団法人市原市文化振興財団(市原公演)

後援 千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、千葉市教育委員会、習志野市、習志野市教育委員会、船橋市、船橋市教育委員会、千葉日報社、千葉テレビ放送、株式会社コンドー楽器(共通)、市原市、市原市教育委員会、市原ロータリークラブ、市原中央ロータリークラブ、小湊鉄道(以上 市原公演) 協賛 千葉県競馬組合、Golding、イオンモール木更津 医療法人社団 三友会

千葉交響楽団 特別演奏会 春のオーケストラまつり
シンフォニック★アニメーション
～オーケストラで楽しむアニソンの世界～



横山 奏 [指揮]

2018年第18回東京国際音楽コンクール(指揮)にて第2位&聴衆賞を受賞。札幌市出身。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを卒業後、桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。17年WMC Kerkrade指揮者コンクールにおいて、第3位を受賞。15年4月より2年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員として、同楽団定期演奏会やオペラ公演でのアシスタントを数多く務め、高関健氏、飯守泰次郎氏をはじめとする指揮者・楽団員から厚い信頼を得た。これまでに都響、読響、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京シティ・フィル、佼成ウインド、札幌響、仙台フィル、山形響、神奈川フィル、千葉響、名古屋フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリーなどのオーケストラと共演を重ねている。これまでに指揮をダグラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に師事。21年、バーンスタインの「キャンディード」(田尾下哲演出)を指揮。公演を大成功に導く。



木村 弓 [うた]

大阪生まれ。神戸女学院から16歳で単身渡米。現地のハイスクールを経て、カリフォルニア州立大学に進学し、ピアノを専攻。1988年、ドイツの思想家R・シュタイナーの人間観に共感した人達によって考案された竖琴ライアーと出会い、独自の弾き語り確立。2001年、宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を作曲して歌い、第43回日本レコード大賞金賞、第56回毎日映画コンクール音楽賞、第25回日本アカデミー賞主題歌賞受賞。アルバム「流星」(2003年)に詩人・谷川俊太郎氏と共作し収録した「世界の約束」が、再び2004年、宮崎駿監督の映画「ハウルの動く城」の主題歌に起用される。以後ライアーの弾き語りのみにとどまらず、様々な形態でコンサート活動が続いている。これまでに7枚のアルバムを徳間ジャパンコミュニケーションズよりリリース。ユーキャンより発売されたライブCD「オーケストラで聴くジブリ音楽」(2019年)にも参加。



今尾侑夕(ゆーゆ) [うた]

2012年NHKみんなのうた「6さいのばら一ど」を歌いデビュー。翌年は「タン・タン・タン」その翌年は「はんぶんおとな」とデビューから3作品連続で同番組に採用される。母・井上あずみと全国各地でコンサートを開催し、毎年100ステージ以上、アジア・アメリカ・ヨーロッパのイベントにも多数出演。ロックバンド「マグロニカン」のギターヴォーカルとしても活躍、2019年L-1グランプリ優勝を皮切りに、2020年Teens Rock in HITACHINAKA優秀賞、2022年Teens Rock in AICHI、TAGO FESで共にグランプリを受賞した。2021年12月世界4大ミスコンの一つ「ミス・アース・ジャパン2021」のジュニア部門初代アンバサダーに就任。2023年8月に井上あずみが脳出血のため緊急手術を受け、9月以降の公演は代役として「となりのトトロ」や「君をのせて」などを歌い、母譲りの美声とこれまでに培ってきた歌唱力が高い評価を受ける。「オーケストラで聴くジブリ音楽」コンサートでは上海・台北・台南・高雄と中国&台湾ツアーにも参加し、海外のファンからも跡を継ぐ者として絶大な応援を受けた。現在は音楽大学ミュージカル科に在籍している。



井上あずみ [うた]

石川県金沢市出身。1983年アイドル歌手としてデビュー(当時の芸名は井上杏美)。1986年スタジオジブリ宮崎駿監督作品『天空の城ラピュタ』エンディング「君をのせて」に抜擢され一躍注目を集める。続く『となりのトトロ』ではオープニング「さんぽ」エンディング「となりのトトロ」をはじめ数々のイメージソングを、『魔女の宅急便』ではヴォーカルアルバムに参加、「めぐる季節」「魔法のめくもり」などイメージソングを歌唱。ジブリソング以外にも学校教科書掲載曲「ビリーブ」、ピーターラビット公式テーマソング「キミが大好き」、ぎふ清流国体公式テーマソング「はばたけ未来へ」など様々なファミリーソングを歌唱。NHKみんなのうたでは「桜舞う」「しあわせのうた～風とおさんぽ」の歌唱のほか、2006年から2021年までナレーションも務めていた。2012年に娘ゆーゆがNHKみんなのうた「6さいのばら一ど」で歌手デビュー、親子コンサートも話題に。海外からのオファーも多く、欧州、北米、南米、アジアの各国のイベントにも数多く出演してきた。2015年には中国全土で10箇所のホールツアーも成功させた。2023年8月、自身の歌手デビュー40周年コンサートのリハーサル中に脳出血で緊急搬送、手術を受け闘病とリハビリ生活に。2024年11月に堀江美都子、松本梨香、ドリミング、谷本貴義らアニソンシンガー仲間力を借りて復帰コンサート「アニソン文化祭」を開催、娘の侑夕と共に総合司会を務め、歌も披露した。現在もリハビリを続け、完全復活に向けて全力で取り組んでいる。

チケットお申込み

◆ 千葉交響楽団

先行予約 千葉交響楽団各種会員は
10月21日(月)10時から受付

Tel. 043-222-4231

Fax: 043-222-4269

e-mail: ticket@chibakyo.jp(会員専用)

◆ カンフェティチケットセンター

Tel.050-3092-0051

11月27日(水)10時から

<http://confetti-web.com/chibakyo>



カンフェティにインターネットで申し込みをすると座席が選択できます。
カード決済ができます。セブンイレブンで発券されます。